

岐阜経済大学 スポーツ経営学科 「地域スポーツマネジャー」育成カリキュラム

「地域スポーツマネジャー」資格認定

↑ ↑ ↑ ↑ ↑

4 年 次	<b>P B L (Project Based Learning) 完成課程…演習Ⅲ・4単位</b>			
	課題………大きなテーマを出されて、それを実現するプログラムを自ら企画し、運営してやりきる。 達成目標………与えられたテーマに対して、具体的な課題を自ら考えそれを解決する。 求められる力………企画力、実行力、コミュニケーション力、チームで働く力。			
3 年 次	<b>コラボレート課程 (実践論の講義、演習Ⅱ、外部団体による体育・スポーツイベントの融合) ……合計8単位</b>			
	(イベント開催に向けた実践論の科目) 1. スポーツクラブ経営論(3)、2. 保健体育科教育法Ⅳ(3・教)、3. レクリエーション演習(3)、 4. 障害者スポーツ演習(3) (各2単位)		演習Ⅱ(4単位) ・課題………研修先から出された課題を実行する。 ・達成目標………行事・仕事を研修先からの指示にしたがって、不足なくやりきる。 (QCD=クオリティ、コスト、納期の基準を満たす。) ・求められる力………責任感、課題遂行力、マネジメント意識。	
1 ・ 2 年 次	<b>専門学習課程…2単位(15コマ相当。注2)</b>			<b>演習Ⅰ(2)…4単位</b>
	<b>マネジメント分野</b>	<b>体育・スポーツ分野</b>	<b>マーケティング分野</b>	・課題…自分の考えを論理的に説明し、プレゼンテーションができる。 ・達成目標…自分でわかりやすい資料を作成し、それをもとにプレゼンテーションができる。また、他者のプレゼンテーションの批評ができる。 ・求められる力…表現力、プレゼンテーションスキル、文章構成力。
	マネジメント分野 1. 企業経営の歴史(2) [経営理念・哲学] 2. 経営戦略論(2) [戦略の策定と実行] 3. 経営組織論(2) [組織マネジメント] 4. 企業会計(2) [経営分析・資金管理] 5. 人材育成論(3) [リーダーシップ] 6. 国際経営論(3) [グローバル化と現地化] 7. 特別活動の研究(2・教) [自治集団活動の指導方法]	1. スポーツ心理学(2) [スポーツイベントとモチベーション] 2. スポーツ史(2) [スポーツイベントの歴史と課題] 3. スポーツ社会学(2) [スポーツイベントの社会学] 4. 生涯スポーツ論(1) [生涯スポーツにおけるスポーツイベントの役割] 5. 教育課程論(2・教) [課内の体育行事の歴史と課題] 6. 特別活動の研究(2・教) [課外の体育行事の歴史と課題]	1. マーケティング論(2) [マーケティング戦略、リサーチ] 2. 現代企業論(2) [製品開発プロセス] 3. スモールビジネス(3) [ネットワークと組織化] 4. 経営管理論(2) [ブランドマネジメント] 5. 特殊講義B(1) [スポーツビジネスの実務]	
	<b>基礎学習課程…12単位(注1)</b>			<b>基礎演習(1)…4単位</b>
<b>マネジメント分野</b>	<b>体育・スポーツ分野</b>	<b>マーケティング分野</b>	・課題…自分の考えを整理し、主張することができる。 ・達成目標…基本的な読み、書き、コミュニケーションスキルを高める。 ・求められる力… パソコン検定(「パソコン検定協会」主催)、 漢字検定(「財」日本漢字能力検定協会主催)、 現代経済検定(「岐阜経済大学」主催)に合格する力。	
1. スポーツ経営論(1) 2. 経営と環境(1) 3. 体育経営管理学(3)	1. スポーツ原論(1) 2. スポーツ行政(3) 3. 地域スポーツ論(1)	1. スポーツマーケティング(2) 2. スポーツ産業論(2) 3. レジャー産業論(2) 4. 簿記Ⅰ(1)		
経営学(1)…必修			・体験・インターンシップ課程…4単位 ・課題…ジョブシャドウイング ・達成目標…行事・仕事を運営者側の視点から見て、その苦労や努力を理解する。 ・求められる力…理解力 【対象科目】 1. ボランティアA(1) 2. ボランティアB(1) 3. 地域フィールドワーク(1) 4. インターンシップA(2) 5. インターンシップB(2) 6. インターンシップC(3) (各2単位) 【対象となる活動例】 ・体育授業サポーター ・課外体育サポーター ・大垣市内の各種大会 ・部活動による自主イベント ・F	

注1…3分野の科目を1つは必ず受講し、合計12単位を取得すること。

注2…専門学習課程は表中の3分野の各講義によって構成される。学生は、各分野の講義の中から合計8科目を選択しなければならない(2コマ×8科目=16コマ→2単位相当)。

なお、( )内は開講年次、[ ]内は各科目で扱うキーワードである。そのキーワードに関わるレポートに合格することで、専門学習課程の科目を修了したものと見なされる。

注3…( )内の開講年次の後にある「教」は教職課程の科目を意味している。

注4…演習Ⅱ、Ⅲにおいては、ゼミナール大会で研究報告を行うこと。